



GROUP TAMAMUSHI

Negros 島 Mt. Canlaon の 虫 蝶

川村 俊一

1. はじめに

1982年2月27日から4月5日まで、フィリピンへ採集に行つて来ました。海外での本格的な採集旅行は生まれて初めてで、おまけに同行者もない一人旅であったので出発前は全く心細かったのを思い出します。幸い、私の出発する一ヶ月程前にほぼ同じコースを仁平会長が旅行されており、現地の人達に連絡をつけておいて下さったので、非常に楽な旅が出来ました。結局、2週間をPalawan島、3週間をNegros島で過したのですが、両島ともTsu・I・SOや『月刊むし』誌上でその採集地や紀行文が紹介され、会員の方にも実際に訪れてネットを振り、成果を上げられた方も多いためと思います。今さら私が採集記でもないのですが、特にNegros島において日本人虫屋のあまり入っていないと思われるCanlaon山へのGnintubdan側登山口にて約2週間滞在して採集することができました。御存知の様に、Negrosはフィリピン中央部、Visaya諸島に隣接しています。島は長ぐつ形の形をしていますが、島の南部すなわち長ぐつの先っぽへ行く程山がちになってゆくようです。それに比べ、今回の採集記の舞台となる北部は平坦で平野部はほとんどがサトウキビのプランテーションとして開発されつくしています。

